

みくにみなと

「みなとオアシス三国湊」登録証交付式のお知らせ

～北前船の寄港地として繁栄したみなとまち“三国湊”に新たなにぎわいを創出～

「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が申請に基づき登録する制度です。

この度、「みなとオアシス三国湊」が新規登録されることとなりましたので、下記の通り登録証交付式（※）を行います。

「みなとオアシス三国湊」は全国で114箇所目の登録となります。
（福井県内では「みなとオアシス敦賀」「みなとオアシスうみんぴあ大飯」に次いで3箇所目）

「みなとオアシス」の概要は「別紙1」、「みなとオアシス三国湊」の詳細は「別紙2」をご覧ください。

記

- 1 開催日時 平成30年7月13日（金） 13:40頃～
- 2 場所 ハートピア春江
福井県坂井市春江町西太郎丸 15-22
- 3 出席者 坂井市長、国土交通省大臣官房技術参事官
地元関係者 ほか



（※）登録証交付式は「第24回北前船寄港地フォーラム in 坂井市三国湊」（実行委員会事務局：坂井市）の開催に併せて行います。

「みなとオアシス三国湊」の構成施設



【代表施設】三国湊町家館



【構成施設】みくに龍翔館



【構成施設】三国港突堤（重要文化財）



【構成施設】旧森田銀行本店（登録有形文化財）

ほか9施設

同時記者発表クラブ

福井県政記者クラブ
専門紙



国土交通省

問い合わせ先

国土交通省

北陸地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 武田

課長補佐 吉岡

TEL025-370-6706 FAX025-280-8783

みなとオアシス所在港湾の一覧



登録数 114箇所
(平成30年7月13日予定)

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



標章
(シンボルマーク)



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

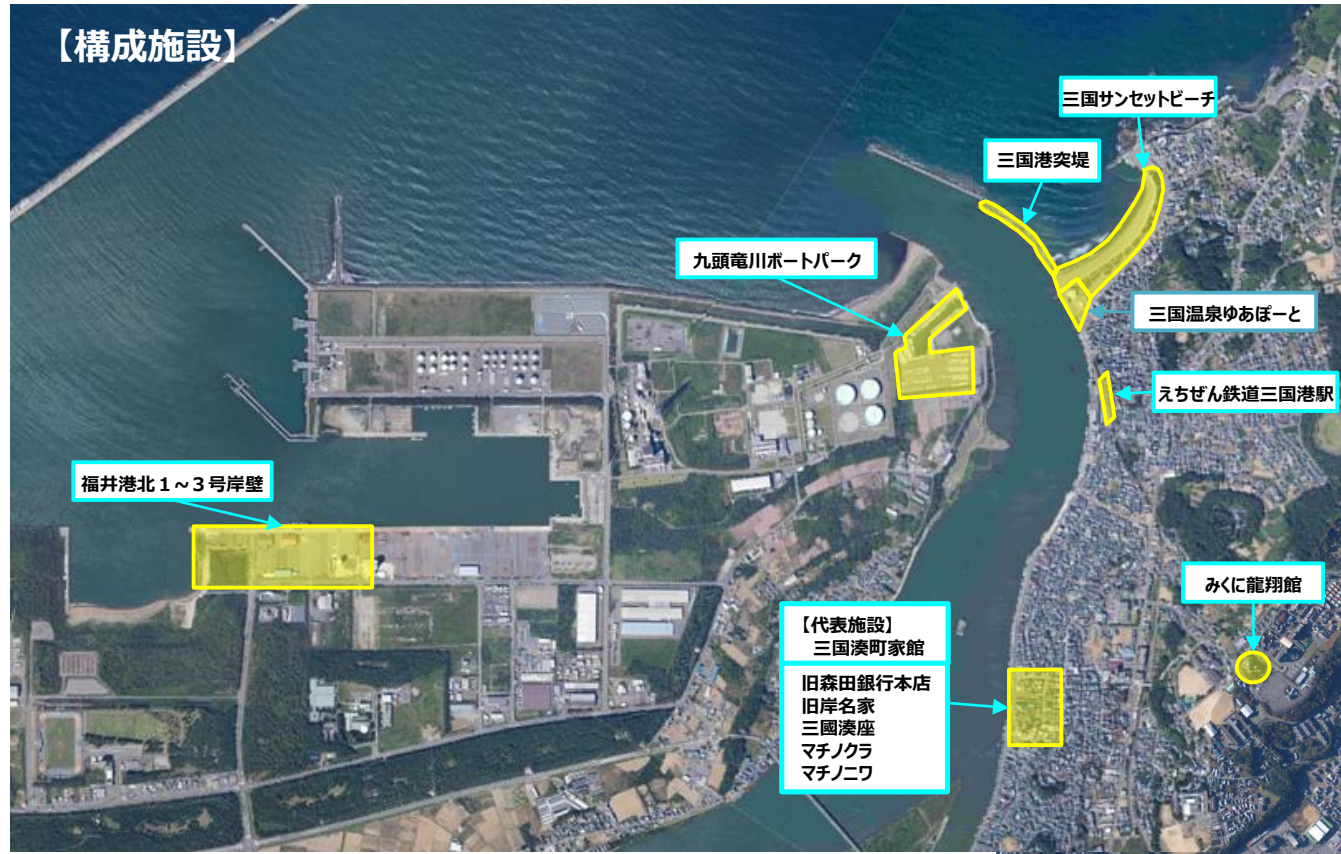
【概要】みなとオアシス三国湊



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)
をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	福井県坂井市
運営者	福井県坂井市
所在港湾	福井港三国港地区 【特定地域振興重要港湾】
港湾管理者	福井県



【代表施設】



三国湊町家館

【構成施設】



三国港突堤（重要文化財）



旧森田銀行本店（登録有形文化財）



みくに龍翔館

ほか
9施設

【代表施設】三国湊町家館



代表施設となる「三国湊町家館」は、湊町として栄えた三国湊の中心街「きたまえ通り」のほぼ中央に位置しています。

三国湊のまちなか観光の拠点であり、常駐の案内人はもとより、ボランティアガイド、タブレット等、多数の地域情報を集約。また、観光パンフレットの設置等も行っています。



三国節の練習状況



イベントの開催状況

マチノクラ



空き倉庫を改修し、三国湊の海運と文学の歴史を伝える三二資料館としたもの。三国湊の歴史展示物や動画の上映。

マチノニワ(下新公園)



マチノクラに隣接する坂井市都市公園で、まちあるきの際の休憩拠点となる。両施設とは随時演奏会等イベントを開催。

旧岸名家



三国特有の建築様式である「かぐら建て」の現存する町家であり、当時の湊町の暮らしを感じることが出来ます。

旧森田銀行本店



北前船交易の豪商であった森田家が設立した銀行で、福井県最古の鉄筋コンクリート建造物です。

三國湊座



福井県の支援を受け、三國魅力づくりプロジェクトにて整備した飲食・まちあるき情報発信等の複合施設。



みくに龍翔館

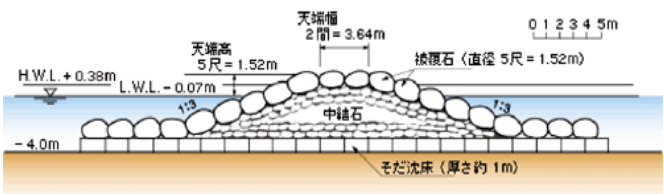


木造五階建八角形というユニークな形状の小学校「龍翔小学校」の外観を模して復元した博物館。

三国港突堤【通称:エッセル堤】

三国港突堤（通称：エッセル堤）は、明治初期、御雇外国人技師としてオランダから招かれたエッセルが設計し、同じくオランダ人のデ・レーケの指導監督で造られた、日本初の西洋式捨石防波堤。自然素材を用いた施設で西洋の築港技術導入の第1号として、三角港（熊本県）野蒜港（宮城県）と並ぶ「明治三大築港」と称されています。

【国の重要文化財】



三国サンセットビーチ



隣接する三国港突堤（通称：エッセル堤）と併せ、サンセットビーチからの夕日の美しさは有名。毎年8月11日、北陸最大規模を誇る三国花火大会（観客23万人）が行われます。

えちぜん鉄道三国港駅



三国芦原線の終着駅で三国港に隣接。三国サンセットビーチの海水浴や花火大会、冬の越前ガ二での観光客が利用する旅客施設。

三国温泉ゆあぽ〜と



日本海を眺望できる温泉施設。越前がにの季節には、三国温泉かに祭りが開催されます。

福井港北1～3号岸壁



クルーズ船受入れの旅客施設。



九頭竜川ボートパーク



ヨット・ボート客の利用施設。



三国花火の様子

みなとオアシス三国湊の周辺観光スポット

東尋坊



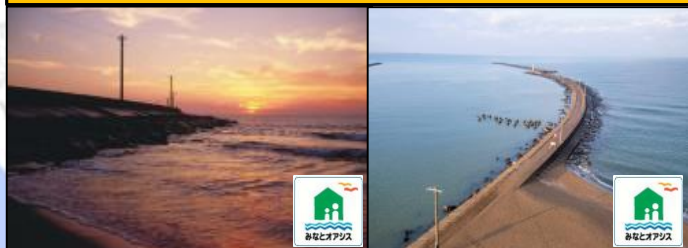
日本海の荒波に侵食されて形成された岩壁の芸術品。輝石安山岩の柱状節理が広範にあるのは世界でも3カ所だけで、柱状節理世界三大絶勝の一つに数えられます。

三国温泉ゆあぽ〜と



三国サンセットビーチに隣接する日帰り温泉施設。開放感あふれる展望風呂では、日本海に沈む夕日を眺めながらゆったりと温泉につかることができます。越前ガニ漁の時期には、三国温泉カニまつりが開催されます。

三国港突堤 (通称: エッセル堤)



明治期に入り、オランダ人技師により、日本で初めて西洋式工法による近代的河口改修によって建築されたのが三国港突堤です。重要文化財に指定されており、明治三大築港の一つに数えられています。

三国サンセットビーチ



海水浴、サーフィンなどのマリンスポーツで賑わいます。毎年8月11日には、北陸最大規模を誇る三国花火大会(観客23万人)が行われます。

三国湊座・三国湊レトロ



湊座は、三国湊町散策、クルージング、レンタサイクルなど町中観光センターです。食事処でもあり、ご当地グルメの三国バーガーが販売されています。三国湊レトロと共に、情緒あふれるスポットです。

三国神社 / 三国祭



大山昨命と継体天皇を御祭神とする神社。境内にはケヤキを始め大樹が生い茂り、荘厳な雰囲気です。毎年5月には3日間にかけて三国祭が開催されます。例年400軒ほどの露店が立ち並び、10数万人もの参拝客で賑わいます。また三国祭は北陸三大祭りの一つに数えられています。



「三國湊」は、古くから河川の舟運を利用した物資輸送が盛んで、「北前船」の全盛期には、北海道・東北・北陸と西日本を結んだ西廻り航路における海上輸送の拠点として繁栄しました。「北前船」では多くの船乗り達が海へ繰り出し、莫大な富とともに米や昆布などの食文化、祭りや民謡といった芸能文化など様々な文化が、日本海側の沿岸域をはじめ全国各地の湊に広がりました。三國湊は、北前船時代の足跡が町並みに色濃く残っており、レトロな町家・建造物を活用したスポットを体感することができます。

三國湊レトロ
珠玉の三舎めぐり



「三國湊」は、江戸時代中期に、マキノクラの町家が中心として発展した。



「三國湊」は、江戸時代中期に、旧岸名家の町家が中心として発展した。

三國湊、この町は古くから日本海沿岸の交通拠点として、その賑わいは天下の三國湊と呼ばれ、丹波西船が「北前」に代表される格式高い建造物を残しています。更に、海運が衰退した後にも、多くの文字者が集い、詩歌の都とも呼ばれました。

今、昔々かて舞台の幕は降りませんが、しかし、町にはその命脈が流れて、人々の心もまたそこにあります。

撮影ある通りが旅人にも珠玉の二舎です。

「三國湊」





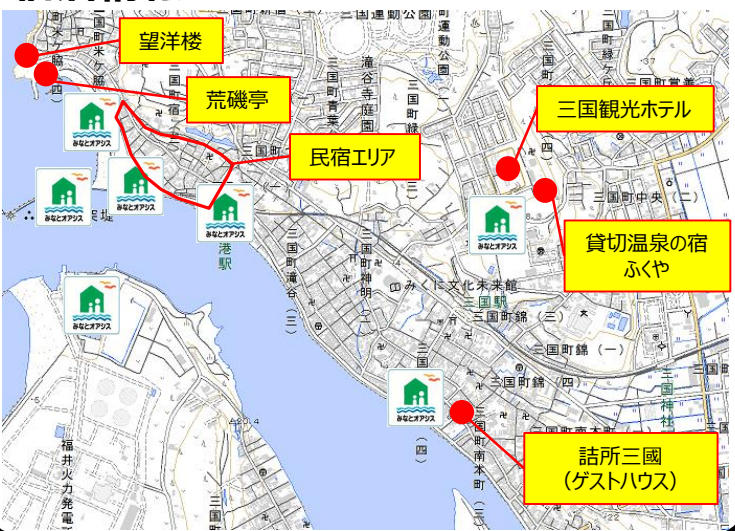
「三國湊」は、江戸時代中期に、旧森田銀行の町家が中心として発展した。



「三國湊レトロ」と称した、江戸・明治・大正期の建造物や町家の多く残る三國湊の情緒あふれるレトロな雰囲気、観光振興および文化醸成へと結びつけるため、マチノクラ、旧岸名家、旧森田銀行本店がある三國湊きたまえ通りを中心に、新たな観光モデルを体感できます。毎月第3日曜日をレトロの日と定め、和服の着用を促すイベントを行っています。



宿泊情報



交通アクセス

<電車・バス>

- 【三国湊きたまえ通り周辺】えちぜん鉄道「三国駅」から徒歩約5分
- 【三国サンセットビーチ周辺】えちぜん鉄道「三国港駅」から徒歩約5分
- 【三国駅前】JR北陸本線芦原温泉駅から京福バス（永平寺東尋坊線・金津東尋坊線）で約25～45分
バス料金：880円（こどもは半額）

<車>

- 北陸自動車道「金津IC」下車後、県道124号線を三国方面に約25分

観光案内の問合せ先

【三国観光協会】

電話：0776-82-5515

HP：<http://www.mikuni.org/>

【坂井市観光連盟】

電話：0776-43-0753

HP：<http://kanko-sakai.com/>

丸岡IC